

平成30年度 第二回 幹事会議事録

日時：平成30年9月11日19：30～21：00

場所：10号館1階 キャリア支援室

出席者：稲垣雅彦、稲垣昌博、唐沢浩二、桑田 浩、佐藤淳一、佐藤頼子、佐野敦彦、
関 圭一、武田康紀、中西孝子、林 義晃、山元俊憲、渡邊徹

事務局：南部京子、渡辺正孝（敬称略）

議題：

<報告>

1. 各種委員会報告

総務委員会（中西）：総会出席者は67名、17階タワーレストラン昭和での懇親会参加者は50名、会計収支について報告があった。

企業支部連携委員会（小林）：年内には必ず登録組織を増やすべく、常任幹事の協力を仰ぎたい。キャリア支援室で得た情報から担当者の承諾を得て、組織登録の協力を依頼する。ホームページの「支部会」は地方支部会と紛らわしいので「企業支部会」と改名し、掲載した。ホームページの見出しも「企業支部会」と「地方支部会」を分けるように広報委員会に依頼した。

就職委員会（稲垣）：現在、個人のサーバー内にドメインを置いているため、ツイッターやFBで「個人」と認識され使用が制限されている。この制限を改善するために外部サーバーにドメインを置く必要がある。広報で使用していたドメインを準備が整い次第、就職委員会に移行する予定であると報告があった。

広報委員会（武田）：①広報活動の一環としてHPに広告のバナーを張り付けるために外部ドメインを委託していたが、張り付ける予定がなくなったので大学のサーバーに戻すことに。これまで使用していた外部ドメインはそのまま、就職委員会で使用することにする。②カード会社から四季への広告依頼があったが、折り込み広告が希望であること、掲載料は5万円までしか支払えないことから断った。③今年度で各役員は3年となるので、次号、四季には各常任幹事の「3年間を振りかえって」を掲載する。原稿の締め切りは本年12月。④名誉教授にも原稿を依頼する。⑤年度内昭和大学薬学博士学位取得者を掲載する、と報告があった。

研修委員会（佐野）：大学の生涯研修に協力する方向で進める旨の報告があった。

回生委員会（桑田）：今年度内に各教室から同窓生名簿を提供してもらい、所在不明者の確認に協力する。新に所在が明らかとなった同窓生には同窓会名簿に掲載することを望むか否かについて同窓会から確認する。

事務局（関）：①2030名の住所不明者を平成31年度「四季」に旧姓で掲載し、同級生からの連絡により不明者を掘り起こす。②回生幹事未払い者には終身会費支払いを再度

願います。③ホームカミングディ出席で未納者には会費請求レターを送る。④会費未納学生父兄にはお盆前に請求レターを送る。本年、お盆に請求レターを送ったところ、4～6年生からは81名、1～3年生からは30名の会費納入があったと報告があった。

<その他報告>

1. 旗が岡祭開催への援助金について常任幹事会で検討した結果、5万円援助した。「こういう活動はHP等でアピールしたほうがよい」と山元名誉顧問から提言があった。
2. 9月23日 金沢で開催される同窓会には佐藤淳一会長、渡邊徹副会長、中西孝子総務委員長が出席することで周知がなされた。
3. 佐藤会長から報告
 - 1) これまで、総務の下に事務局があったが、事務局は会員動向と名簿管理、小口現金の管理を行うこととする。総務は今後、幹事会の開催、大学との交渉、予算の立案等を行うこととなった。
 - 2) 7月6日から7日の集中豪雨による岡山県真備町へ山元名誉顧問が災害ボランティアとして参加した。岡山県の名倉先生から救済要請があり、薬剤師救急車を持つ総社市で開業している村木理英先生（17回生）と協力して活動されました。<災害時の対応を決める必要がある>
 - 3) 北海道胆振東部地震発生後、事務局からメールアドレスのわかる会員38名に連絡した。4件返信があり、いずれも無事であることがわかった。
 - 4) 薬学部支部会のブロックは連絡網・相互援助の意味合いから決定した。中国四国ブロック、九州、近畿（大阪中心に医歯薬）、石川+富山、東北ブロックでも（宮城を中心に医歯薬合同で）同窓会が開催されている。支部会立ち上げに際し、はがき代など通信費は初回のみ本部から援助することが決定した。この件はHP, 四季に掲載する。
 - 5) 医学同窓会は先日初年次体験実習に向かう1年生に白衣授与を実施した。同窓会をアピールする手段としてはよいと思う。薬学部でも白衣に限らず、「必要なものをプレゼントする」ことを考えてはどうかと提案があった。

今回は9月4日が台風のため1週間延期して開催された。次回常任幹事会は10月23日 19:30 から 21:00 10号館2号棟1階 多目的会議室にて開催の予定。